

日本応用数理学会年会予稿集原稿テンプレート (原稿執筆時の禁止事項、および、原稿提出時の注意事項含む)

著者 1 姓 著者 1 名¹, 著者 2 姓 著者 2 名², 著者 3 姓 著者 3 名^{1,2}

¹ 所属 1, ² 所属 2

e-mail : authors1@e-mailaddress

1 原稿執筆時の禁止事項

原稿執筆時の禁止事項は下記のとおりです。禁止事項が確認される原稿につきましては、再提出をお願いする、あるいは、掲載をお断りする場合がございますので、十分ご注意ください。

- 1) 余白サイズの変更
- 2) フォントサイズの変更
- 3) 行間サイズの変更
- 4) アブストラクト、キーワードの追記
- 5) 段組の変更
大きな図や長い数式を挿入する目的であれば、部分的な 1 段組みへの変更は可
- 6) 講演タイトル、著者姓名、所属の日英表記の併記
- 7) ページ数 (2 ページ以内) の超過
2 ページ以内であれば 1 ページでも可だが、その場合は空白ページを挿入
- 8) ページ番号の追記

テンプレートの体裁を崩さない、特に上記の 1)~8) の禁止事項に入らない範囲での設定 (例えば, eqnarray 環境におけるスペースなど) はお好みにあわせて調整ください。

2 原稿提出時の注意事項

ご提出頂くファイルは TeX ファイルではなく、TeX をもとに作成された PDF ファイルです。講演申し込み後の案内に従って、原稿をご提出ください。



図 1. 日本最北端の地よりサハリンを望む

3 PDF へのフォント埋め込みについて

フォントの埋め込まれていない PDF ファイルは、そのフォントを持たないシステムで見た場合に文字化けやレイアウトの崩れを起こす可能性があります。念のため、フォントを埋め込んだ PDF ファイルを作成することをお勧めします。特に、一般的でない特殊な環境で作業されている場合や、一般的でないフォントを使用している場合は、フォントを埋め込むことを強くお勧めします。

フォントの埋め込まれていない PDF ファイルについて、印刷・閲覧時に文字化け等を起こしたとしても、当方は一切責任を負わないものとさせていただきます。

また、TeX, PDF 等の技術的な事項、およびフォントライセンスに関するお問い合わせにつきましては、実行委員会では一切お受けできませんので、ご自身でお調べ頂きご対応下さいますようお願い申し上げます。

謝辞

参考文献

- [1] 著者 1, 著者 2, 論文タイトル, 雑誌名, 巻 (出版年), 開始頁-終了頁.
- [2] 著者, 文献名, 出版社, 出版年.
- [3] Author1, Author2 and Author3, Paper Title, Journal Name, Vol. (Year), **-**.
- [4] Author, Book Title, Publisher, Year.
- [5] Author1 and Author2, Paper Title, in: Proc. of Proceedings Name, Vol. **, pp. **-**, Year.
- [6] JSIAM Meeting 2012 Official Page, <http://jsiam2012.oishi.info.waseda.ac.jp/>.

本文の出現順に並べてください。